

1) システムの名称：

SS-MIX ストレージビューア

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

2.1. その他のデータ後利用系（災害時対策等）

3) 特色：

「SS-MIX ストレージビューア」は、標準化ストレージを活用したシステムです。外部保存を行うため、災害時の備えにも活用できます。ストレージに格納された患者基本情報・処方・検体検査結果の全データを、院内サーバまたは院外のデータセンタ、もしくはポータブルハードディスクにバックアップすることで、災害時にもこれらの情報が参照できるようになります。また、ポータブルハードディスクには参照用アプリケーションを同梱しており、Windows の PC であれば接続するだけでこれらの情報が参照できます。

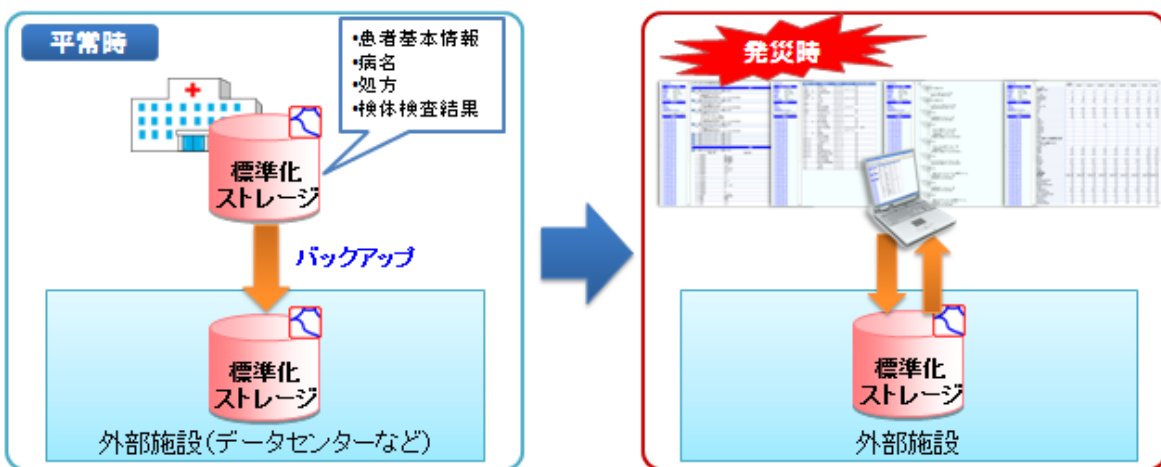
4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

**複雑な設定や高額なハードウェアを必要とせず、
災害時にも標準化ストレージの参照を可能にします。**

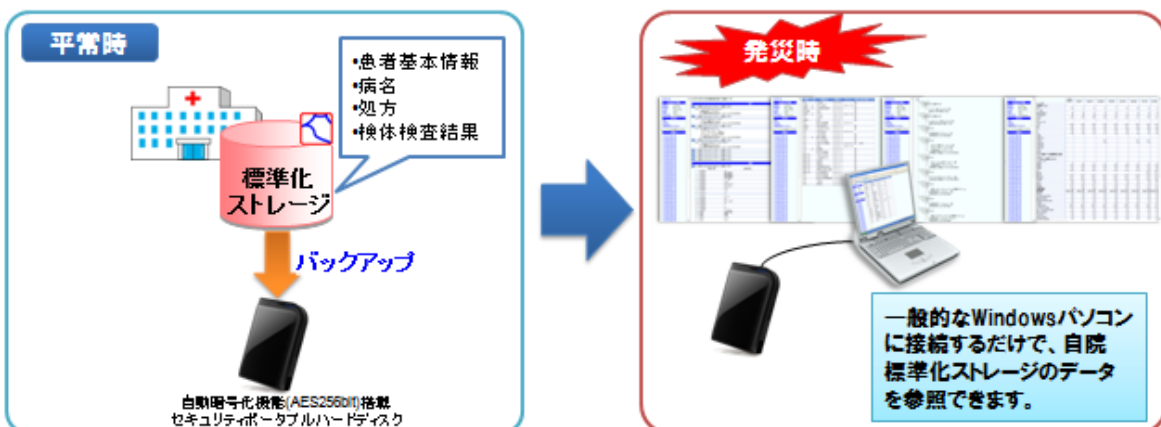
標準化データ利用

SS-MIX「標準化ストレージ」を活用したシステムです。標準化ストレージに格納される**患者基本情報・病名・処方歴・検体検査結果**の各データを院外のストレージやポータブルハードディスクへ**退避**でき、発災時に必要なデータの参照性を確保します。(SS-MIX2対応済)

① 院外の標準化ストレージへ



② ポータブルハードディスクへ



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

■データ交換規約：HL7 (Ver2.5)ノ患者基本(ADT),投薬系(OMP),検査系(OML)に標準対応
■HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
■SS-MIX ストレージ利用範囲：データ連携(参照含む)

6) 動作環境(ソフトの場合)、ハードスペック(ハードの場合)：

【サーバ構成】
オペレーティングシステム：Windows Server 2012(R)日本語版
追加コンポーネント：.NET Framework 2.0
CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上(Xeon プロセッサ以上を推奨)
メインメモリ：4GB 以上
【クライアント】
オペレーティングシステム：Windows(R)7 日本語版以降
追加コンポーネント：.NET Framework 2.0
Internet Explorer 8 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

稼働までの期間は目安として、1~2ヶ月ですが事前条件により異なります。
外部のネットワークから参照する場合はインターネット回線開通、およびセキュアなネットワーク環境が必要になります。
※SS-MIX ストレージ(トランザクションストレージ含む)の構築は必須となります。
対応方法等につきましては、貴院電子カルテまたはオーダエントリシステム担当ベンダ様へご確認ください。

8) 価格(桁数(日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

SS-MIX ストレージビューア 1式 1,500,000円 ※ライセンス(PC台数)無制限
+EX オプション 1式 500,000円
+USB ポータブルオプション 1式 1,000,000円 ※本オプションに限るご導入時は別途お問い合わせください。

※上記金額はオンプレミス(導入型)の場合であり、弊社クラウドサービスご利用時ではありません。
※弊社クラウドサービスご利用時には、インターネット回線のほか、院内 SS-MIX ストレージをデータセンタへアップロードする必要があります。
※弊社クラウドサービスご利用時は、SS-MIX ストレージビューア用のサーバは不要です。
※USB ポータブルハードディスクは、以下の製品を推奨しています。
株式会社アイ・オー・データ機器 HDPD-SUTB シリーズ
<https://www.iodata.jp/product/hdd/portable/hdpd-sutb/index.htm>

9) 保守の内容と費用：

月額10,000円~(※税別)
※上記金額はオンプレミス(導入型)の場合であり、弊社クラウドサービスご利用時ではありません。

10) 問い合わせ先(販売会社 担当者、URL、e-mail 等)および開発元(もし別途あれば)：

問合せ先：株式会社 SBS 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>
〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂3-1-1
TEL：054-283-1450 FAX：054-284-9182
医療事業本部 営業部 Mail：iryo@sbs-infosys.co.jp